

平成27年度入学試験問題（前期）

小論文

（ 教育学部 生涯教育課程 芸術文化専攻 ）

【注意事項】

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いて見てはならない。
2. 印刷の不鮮明な箇所等がある場合には、申し出ること。
3. 解答用紙と下書き用紙を別に配付してあるので確認すること。
4. 解答は、解答用紙に記入すること。解答用紙以外に記入したものは無効である。
5. 解答用紙の一つのます目に一文字ずつ入れること。
6. 解答用紙の指定された欄に、学部名及び受験番号を記入すること。
7. 配付された解答用紙は、持ち帰らないこと。
8. 配付された問題冊子及び下書き用紙は、持ち帰ること。

問題

芸術作品は、立場によって、評価が分かれることがあります。

文学、美術、音楽の領域から一つを選び、その領域においてどの時代にも芸術として認められてきた作品を一つとりあげ、作者、タイトル、表現内容（あらすじ、主題を含む）を説明した上で、その作品について、「模範的な価値を有する」とする立場および「独創性に欠ける」とする立場の双方の視点から論じなさい。字数は800字以内とする。